

第7次小樽市総合計画の進捗状況について（令和4年度）

本市の市政運営についての指針となる第7次小樽市総合計画では、市政の各分野を『まちづくり6つのテーマ』として分類するとともに、「人口減少・少子高齢化への対応」を最重要課題として掲げ、施策の基本的な方向性を示しています。

この度、総合計画の進捗状況について、設定した指標の動きを確認するとともに、令和4年度決算の支出状況を取りまとめました。

1 各分野の指標数値の変動状況

各分野では、それぞれを構成する施策ごとに進捗状況を客観的に把握するための指標を設定しており、前回数値からの変動状況について取りまとめました。

※今回数値確認ができなかった指標等、前回との比較ができない指標の数値は含めていません（全191指標のうち、今回対象は179）。

| 分野 | 概要（変動状況別の主な指標例等） | 前進 | 横ばい | 後退 |
|----------------|--|-------------|------------|-------------|
| 人口減少・少子高齢化への対応 | 社会増減関連指標が前進の一方、雇用関連指標、交通関連の市民アンケート指標等が後退。全体として多くを後退の指標が占める（前進2 後退9） | 2 (18%) | | 9 (82%) |
| テーマ1 子ども・子育て | 子育て支援センターやコミュニティ・スクールの関連指標等が前進の一方、小学生の学習状況関連指標、学習教育関連の市民アンケート指標等が後退。全体としては前進と後退の指標が概ね同程度（前進11 横ばい2 後退14） | 11 (41%) | 2 (7%) | 14 (52%) |
| テーマ2 市民福祉 | 手話講座や動物保護の関連指標等が前進の一方、ボランティア活動の関連指標、男女平等関連の市民アンケート指標等が後退。全体としては前進と後退の指標が半々（前進13 後退13） | 13 (50%) | | 13 (50%) |
| テーマ3 産業振興 | 放流魚漁獲や水産物普及促進の関連指標等が前進の一方、認定農業者や新規創業者の関連指標、商業関連の市民アンケート指標等が後退。全体としては後退の指標が多い（前進10 横ばい1 後退22） | 10 (30%) | 1 (3%) | 22 (67%) |
| テーマ4 生活基盤 | 上下水道災害対策や交通事故の関連指標等が前進の一方、住宅エコリフォームの関連指標、防災・危機管理関連の市民アンケート指標等が後退。全体としては前進と後退の指標が概ね同程度（前進23 横ばい4 後退20） | 23 (49%) | 4 (8%) | 20 (43%) |
| テーマ5 環境・景観 | ごみ排出の関連指標等が前進の一方、環境保全や公園・緑地関連の市民アンケート指標等が後退。全体としては後退の指標が半数を占め、横ばいの指標が比較的多い（前進4 横ばい5 後退9） | 4 (22%) | 5 (28%) | 9 (50%) |
| テーマ6 生きがい・文化 | 総合博物館の関連指標、文化芸術関連の市民アンケート指標等が前進の一方、在住外国人の関連指標等が後退。全体としては前進の指標が多い（前進10 横ばい2 後退5） | 10 (59%) | 2 (12%) | 5 (29%) |

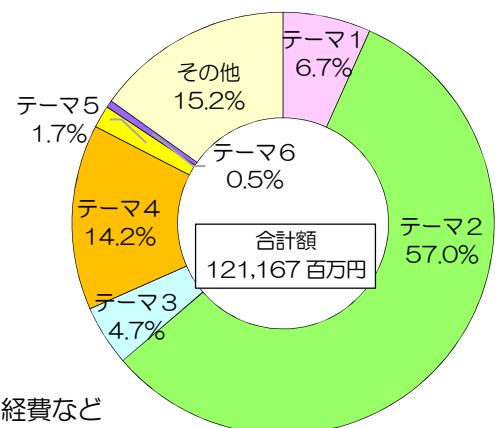
※ 前回から数値が増加すれば「前進」、減少すれば「後退」、変動がなければ「横ばい」としていますが、指標の目指すべき方向性が数値減少である場合はその逆としています。

2 支出額の内訳

令和4年度決算の一般会計及び特別会計の歳出額と企業会計の支出（収益的支出及び資本的支出）額の合計をテーマごとに分類し、支出状況を取りまとめました。

（単位：百万円）

| テーマ | 支出額 | うち企業会計 |
|--------------|---------|--------|
| テーマ1 子ども・子育て | 8,163 | — |
| テーマ2 市民福祉 | 69,048 | 13,880 |
| テーマ3 産業振興 | 5,637 | — |
| テーマ4 生活基盤 | 17,231 | 11,503 |
| テーマ5 環境・景観 | 2,067 | 137 |
| テーマ6 生きがい・文化 | 657 | — |
| 上記分類以外の支出 ※ | 18,364 | — |
| 合計 | 121,167 | 25,520 |



※ 市債の償還金、人件費のほか、広報関係やコミュニティ施設に係る経費など